

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/03/28

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.59	0.06
JPY/THB	0.2752	0.0012
USD/JPY	122.05	-0.30
EUR/THB	36.88	0.02
EUR/USD	1.0983	-0.0014
USD/CNH	6.384	0.001
SGD/THB	24.72	0.03
AUD/THB	25.25	0.06
USD/INR	76.21	-0.17
USD Index	98.79	0.00

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,954.2	-8
WTI (Oil)	113.90	1.56
Copper	10,267.0	-82.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,676.80	-4.09
NIKKEI (JP)	28,149.84	39.45
DOW (US)	34,861.24	153.30
S&P500 (US)	4,543.06	22.90
SHCOMP (CN)	3,212.24	-38.02
DAX(GER)	14,305.76	31.97

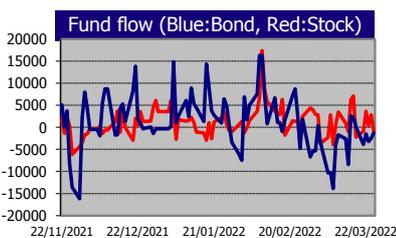
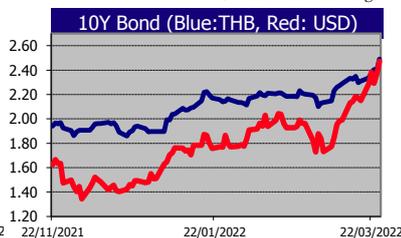
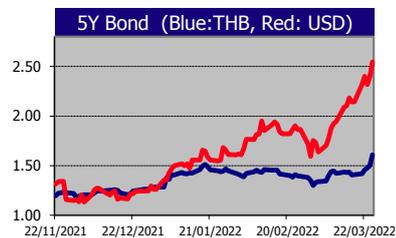
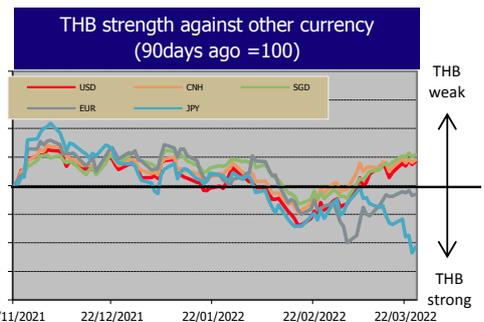
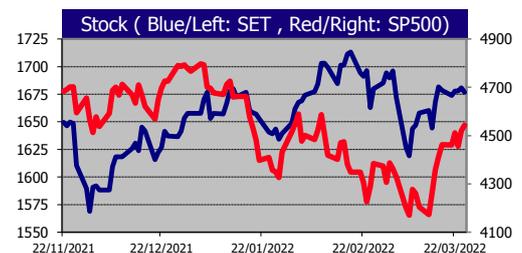
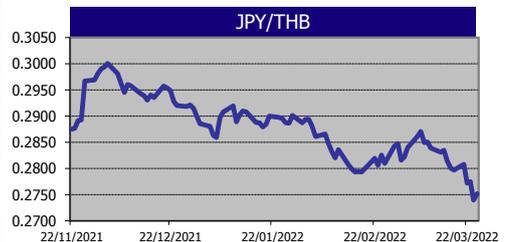
Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.610	0.109
10Y (THB)	2.491	0.089
5Y (USD)	2.546	0.147
10Y (USD)	2.473	0.101

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(864)	-3697.4
Bond net flow	(1,306)	1200.9

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

25日のドルパーツは33パーツ半ばで取引開始。朝方には一時下げるが、5・10日がらみのフローが入り、33台半ばでもみ合い。海外時間、サウジアラム社の施設にミサイル攻撃とのヘッドラインを受けて原油先物が大きく上昇し、米金利もインフレ懸念から大きく上昇する状況にドルパーツは33.60近辺まで上昇した。

●ドル円その他

25日のドル円は122円前半で取引開始。週末を前にいったん利益確定をする取引が増えたことでドル円は121円前半まで下押しされたが、アジア時間終盤には121円半ばまで下げ幅を縮小した。海外時間、サウジアラビアの石油関連施設に対するミサイル攻撃の報道を受けて原油先物が上昇し、インフレ抑制に向けたFRBの利上げが強く意識されると、再び122円台に戻して越えた。

Bangkok Dealer's Eye

ロシアがウクライナに侵攻してから早くも1ヶ月以上が経過し、3月上旬には両国軍隊の衝突によって欧州最大級の原発から出火等のリスクオフ要因が多くありましたが、最近では具体的な状況改善こそ見られないものの、大きなリスクオフ要因も無いように感じます。リスクオフ要因が見られない以外にも理由はありますが、ウクライナ情勢の悪化が見られないことも3月中旬を底に世界の主要株式市場が堅調に推移している一因となっていると考えます。こうした状況ですが、ドルパーツは33台半ばで底堅く推移しており、やはり資源価格の上昇によるパーツ売りやFRB高官らの利上げを急ぐ発言によるドル買いがドルパーツを支えているため、昨秋以降の上値抵抗線となっている33後半から33半ばでレンジ推移を見せているのではないのでしょうか。今週は年度末、四半期末ということで実需の売買が盛り上がるタイミングとなり、ドルの資金回帰の動きが強まれば、ドルパーツは33後半を中心に堅調な推移を予想します。(鈴木)